

業界初の除草機構、株間も条間もくまなく除草

日本の米づくりを、
変える。



ウィードマン
実演動画



品名		ウィードマン			
型式		SJ600A	SJ600A-33	SJ800A	SJ800A-33
全長×全幅×全高(mm)		3,100×1,950(2,140) ^{※1} ×1,550		3,100×2,550(2,800) ^{※1} ×1,550	
折りたたみ時全幅(mm)		1,660			
重量(kg)		700	703	720	725
本体	車速(km/h)	前進:0~3.8(作業) 0~7.0(移動) 後進:0~2.7(作業) 0~5.0(移動)			
	能率(反/時間)	2.4	2.6	3.0	3.3
	車輪	ゴムラフΦ815(ノーパンクタイヤ)			
	駆動方式	4WD(デフロック付)			
	走行ベルト	SB-31(W800)×1本			
	作業ベルト	LB-37(AGX)×1本			
	操舵方式	4WS(油圧パワーステアリング)			
作業部	変速方式	HST(副変速2段)			
	適応条数	6条		8条	
エンジン	適応条間(mm)	300	330	300	330
	型式	GB400PE-400			
	出力(kW(ps))	9.5kW(13ps)			
	油量/燃料	1.0L/12L			
製品コードNo.	0950-0020	0950-0120	0951-0020	0951-0120	
価格(税込10%)	¥5,481,300	¥5,522,000	¥5,614,400	¥5,682,600	
備考	※1 カッコ内の数値は適応条間(330mm)の数値です。				



- 作業能率は時間的な目安です。作業環境により異なります。
- エンジン出力はグロス値です。
- カタログ記載内容は、2024年10月現在のものです。
- 改良のため、予告なく変更する場合がございます。



カタログ掲載機種は、
みどり投資促進税制対象機種です。
詳細は農林水産省 HP にてご確認ください。



品質国際規格「ISO9001」と環境国際規格「ISO14001」の認証を取得しています。

販売店



日常点検・年次点検をしましょう。
● 使用前には必ず走行ブレーキ、除草刃、ベルトの点検を実施して、安全を確認して下さい。
● 故障・事故を未然に防止するために、付属の年次点検表に従い、定期点検を必ず受けて下さい。

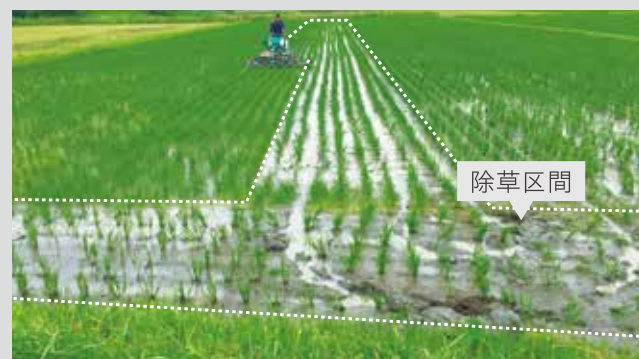


安全に関するご注意
● 安全な作業を行うために取扱説明書を充分お読み頂き、理解した上で使用して下さい。
● 安全のため勾配15°以内でのご使用をお願いします。
● 作業現場の状況によって石等が飛散する場合があります。このような場所内の異物は予め取り除き、飛散事故防止のため、作業中は周囲に人等を近づけないで下さい。

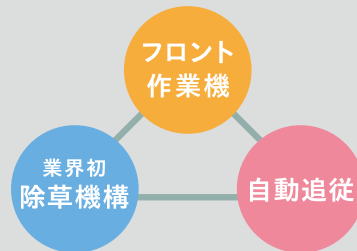


株間+条間の高い除草能力

除草機構をフロントに搭載し、深さ・角度を自動制御することでより高い除草能力を実現しました。



3つの要素で
高い除草能力を実現



除草能力
紹介動画

幅広い期間、除草作業が可能

稲が活着してから田植え後30日前後まで除草作業が可能です。

※除草可能期間は、田植時期、稲の生育、圃場、地域によって異なります。
中干しの後は除草作業を行うことができません。

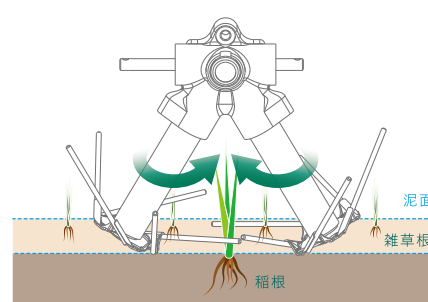


POINT 株間・条間もくまなく除草できる、業界初の除草機構を搭載

雑草と稲の、根を張る深さの違いに着目し、稲の根は傷つけず雑草根のみを掻き取る新たな除草機構を開発しました。株間に生える雑草は、特殊なレーキを最適な回転数で回す「回転レーキ」機構で除草し、条間に生える雑草は、除草刃のついたローターを高回転で回すことで、確実に除草します。

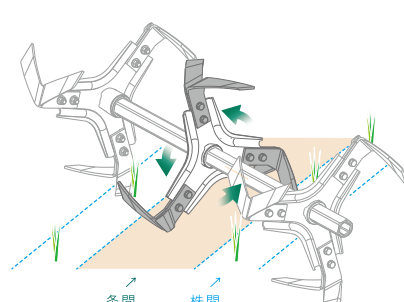
株間 < 回転レーキ >

回転レーキの回転数は、車速連動で稲を傷めにくい仕様です。さらに、6段階で回転数を調整でき、稲の成長、雑草の大きさに合わせた設定が可能です。



条間 < 除草刃ローター >

条間を除草する除草刃ローターは車速に関係なく、定速で回転するため、ゆっくり走行することで条間をしっかりと除草することが可能です。そのため、雑草の多い少ないに合わせた作業をすることができます。



POINT フロント作業機で、確実な除草作業

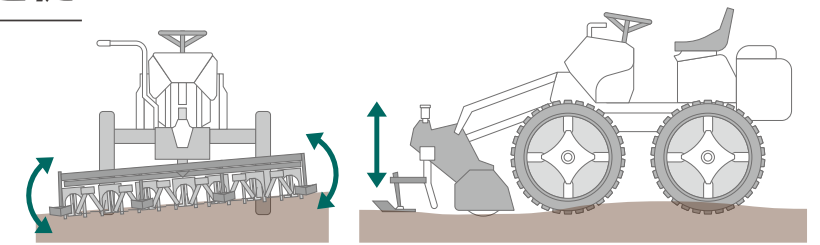
機体前方に作業機を配置したレイアウトにより、除草部を目視確認しながら作業が可能。条ごとに独立したカバーの間を稲が通過する設計になっているため、除草刃ローターの位置と条を合わせやすく、また作業した結果も目視確認できるため、状況にあわせて、作業深さ・レーキ回転数の変更をすぐに行うことができます。



運転席から見た作業機部分

POINT 作業深さ自動追従

回転レーキの作業深さは手元のダイヤルで設定します。作業中、泥面の高さ変化をセンサーで感知し、設定した深さを自動で保ちます。また作業機の水平方向の角度もモーターで自動制御し、確実に除草を行います。

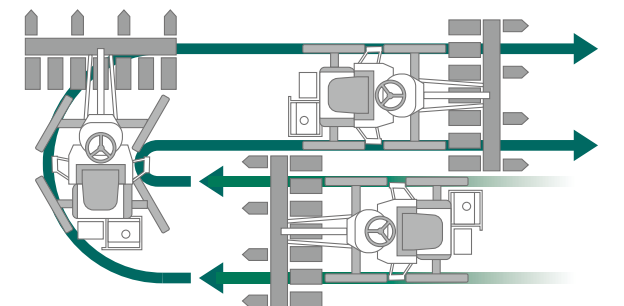


泥面に合わせ角度を制御

設定した泥面からの深さを常に維持

POINT 4WSでかんたん旋回

4輪操舵(4WS)・4輪駆動(4WD)により安定した旋回を実現。前輪と後輪が同じ位置を通過することで枕地の欠株を最小限に抑えるだけでなく、次の列へと簡単にターンすることができます。



アタッチメント

その他のアタッチメントは裏面に掲載しています。

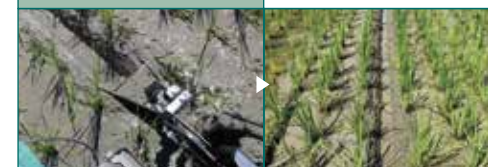
溝切オプション

溝切作業に



作業時

作業後



機械に乗ったまま
溝切部を昇降可能

専用設計の溝切板で
旋回時もスムーズな溝切作業

スクレーパーセット

タイヤの泥の堆積を軽減



取付前

取付後



付着した泥による稲の倒伏を防ぐ
(圃場条件により効果は異なります)